

# 自主運営で本を貸し出し 真砂地域文庫を開設



真砂自治会館2階に開設された「真砂地域文庫」へ、本を借りに来る人々手伝う人。

真砂地域文庫の会(山本晴美会長)では、この四月から、真砂町自治会館の2階に「真砂地域文庫」を開設。地域の方々から、「近くに図書館がないうえに、本代が高くて、思うように本が読めなかった。これで存分に読めると、喜ばれています。」  
「わざわざ遠くの図書館まで行って本を借りるのは」といふ、真砂地区の読書欲をおこく。片野浩子さん、おら盛方さん、これらの方々、この期に待たせて、かといつて、「本は読

えるかのように、今年四月「真砂地域文庫」が発足した。この文庫、毎週水曜日、午後一時から五時まで、真砂町自治会館2階に開設された。小説や随筆、実用書など四百五十冊。毎月、月始めの火曜日に市立赤江図書館から、貸し出し文庫を百五十冊借りて入替えている。「今日は、何を借りようかし」と、本棚の本をあれこれ物色する方々。この文庫では、好きな本を借りたかたに、「私にも、この文庫の仕事を手伝わせて」と、お手伝いをやってくれている人が交替で二入ずつ、貸し出しと返却でこの文庫の申し込み受け付けを行っています。この文庫には、前身があり、真砂町自治会のみで開設していましたが、それを、他町内からの貸し出しの希望があったため、九月頃に作っての小針浜自治連合会の協力を得、新たに「真砂地域文庫」として再発足したものです。会員は百三十人ですが、会員になりたての方々の手続は簡便で、登録すれば、その日から借りられます。一人二冊までを限度に貸し出しています。月九十九人くらいの方々が利用していること。これで、真砂地区の方々には坂井連絡所や南部公民館まで足を延ばさなくても、この文庫で、好きな本が借りられることになりました。会長の山本晴美さんは、「発足して間もないが、地域の方々から、多いに利用していただきたい。そしてこの文庫を、本の貸し借りだけでなく、皆さんの親ほぐの場として、皆さん、車座になつて、家庭や物産など、いろいろなことを話し合える場としたい」と語っていました。

## 優秀農家を訪ねて

最終回

### みつばちを飼い、いちご受粉

#### 本間 健策(39歳江口)

江口は、特にいちごの栽培の歴史が古く、本間さんも含め、農協が中心となつて、共販体制をとっています。そして、本間さんの農業経営の特長も、いちご

### 複合経営

本間健策さん(江口、三十九歳)は、水田百五十九畝、畑二十四、五畝、施設園芸十畝を持つ農家で、稲作は百五十九畝にトドロキワセ百二十九畝、越路早生二十畝の二品種を、稲作は春作としてレタス八畝、カリフラワー十五畝、キャベツとしてカリフラワー十三畝、キャベツ七畝、ネギ七畝、その他五畝、通年作としてナシ四畝、ニラ三畝を、施設園芸は十畝のうち、い



江口の特産「いちご」をもく本間健策夫妻

月に受粉させるため、自然界のはちまちは、まだ活動を始めていません。そこで、養蜂業者から一箱(一箱約一万匹)一か月一万円から一万三千円を借りて、ハウス内に放し、受粉させるので、栽培にあり、彼の場合、他の人に先がけて、いちごの花の交配のために、自分でみつばちを飼つて、ハウス内に放し、受粉させているということ。そこで、本間さんは、自分でみつばちを飼つて受粉に活躍させて、経費

に放し、受粉させるので、すが、だいたい、一ハウスに一箱は必要のため、何万円もの経費がかかることになりました。そこで、本間さんは、自分でみつばちを飼つて受粉に活躍させて、経費

## にいがたカネもちリスト

「使つても、ためでもカネはおもし。ためでも庶民の深層心理をついた川柳。そのための努力した町民のリストを、新潟物持名前置書として、ちやんと持っていたのが川村奉行。江戸時代後期の経済的特色のひとつに、地方豪商の発生ということがあつた。地方豪商といつても、花のお江戸から見れば、結局は在郷商人に過ぎないだろうが、カネ

### 第4回メダカの学校

BSN スイミングスクール

募集人員 Aグループ 6月25-26日 50人  
Bグループ 7月2-3日 50人  
Cグループ 7月9-10日 50人  
Dグループ 7月16-17日 50人

参加資格 身長 140cmまたは小学校3年以上の泳げない人。  
(目・耳・鼻・その他の疾患のある人はご遠慮ください)

参加料 1人 2,500円(入場料とも) 申し込み受け付け 明日6日から新潟放送本社(川岸町3丁目67-4111)へ。

### 高校生のための 英国家庭滞在と英語研修

出発日 7月23日・24日・25日・26日  
出発月 22日間  
費用 488,000名  
定員 各班50名  
申し込み 6月20日までに、日本通運新潟航空支店「ユネスコ家庭滞在と英語研修」係へ。(☎41-4166)

### 座談会 「精神者・心身障害者の就職の諸問題」

日時 6月10日 午前10時~正午  
会場 市中央公民館  
助言者 公共職業安定所、計良稔、齋田幸次郎ほか  
主催 手をつなぐ親の会

### 第4回新潟光風会展

期間 6月8日~13日  
会場 小林百貨店7階催し場  
入場料 無料  
内容 地元光風会員による洋画、工芸

### ボランティア入門講座

日時 6月10日、17日、24日 午前10時~正午(3回)  
場所 市青年の家(新潟駅前)  
テーマー 1回 映画「あたたかいコミュニケーション」 2回 新潟市のボランティア活動の実態(体験を通して) 3回 見学と実習「有明福祉タウン」など  
主催 市ボランティアビューロー (☎29-5518)

### “共に”教育を考える会 講演会

日時 6月10日 午後6時~8時  
会場 市中央公民館  
内容 “すべての子を世の光に”  
講師 止揚学園リーダー、福井達雨氏  
問い合わせ 県社会福祉協議会内、大平 (☎28-5511) へ。無料。

### 第2期の三種混合予防接種

第一期完了後18か月を超えた人にも接種できることになりました。第二期の三種混合予防接種は、第一期完了後18か月を超えてしまった人には接種できず、生後66か月以内であれば、これらの人にも接種できることになりました。詳しいことは、東西保健所保健予防課へ問い合わせてください。